

# 景況動向指数(Diffusion Index)

(2021年1月～3月)



経営発達支援事業資料

長浜市商工会

# 調 査 対 象 事 業 所

長浜市商工会 管内100事業所

製 造 業 ( 2 0 事 業 所 )

建 設 業 ( 2 0 事 業 所 )

卸 小 売 業 ( 2 0 事 業 所 )

飲 食 宿 泊 業 ( 2 0 事 業 所 )

サ ー ビ ス 業 ( 2 0 事 業 所 )

\* 調査期間 2021年1月～3月

この資料は、経営発達支援事業の地域の動向調査に関することの目的で実施した資料です。

## \* D I とは？

本報告書の中で%以外に用いているD I 指数とは、ディフュージョン・インデックス（景気動向指数）の略です。

各調査項目について増加（上昇、好転、長期化）企業割合から減少（低下、悪化、短期化）企業割合を差し引いた値を示します。

D I が+（プラス）なら強気（楽観）、-（マイナス）なら弱気（悲観）を表します。

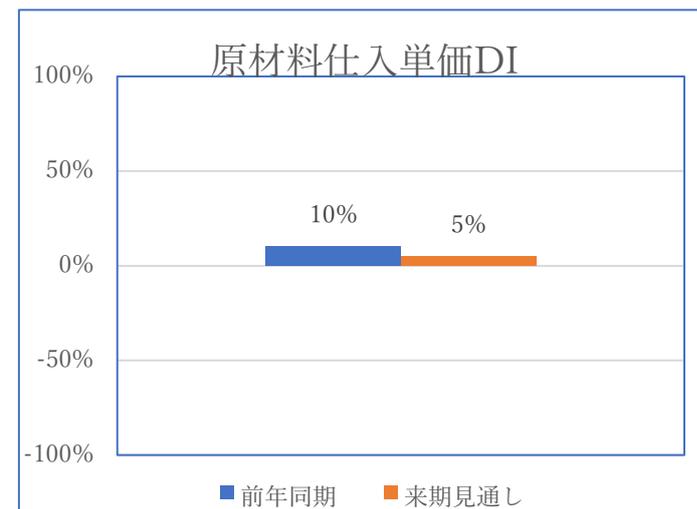
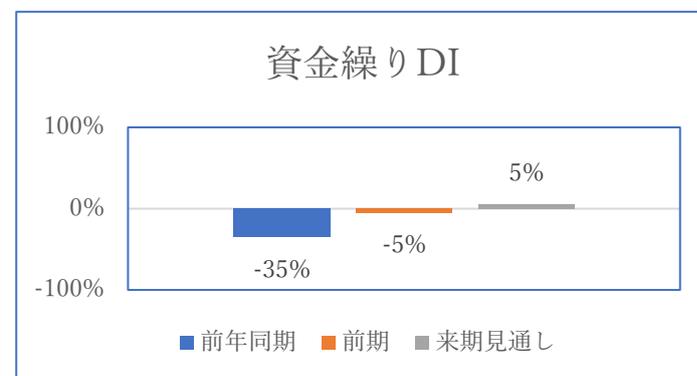
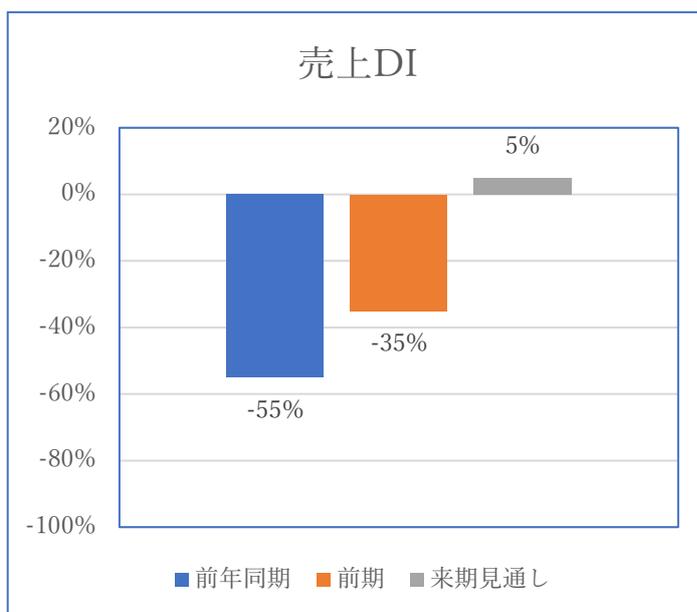
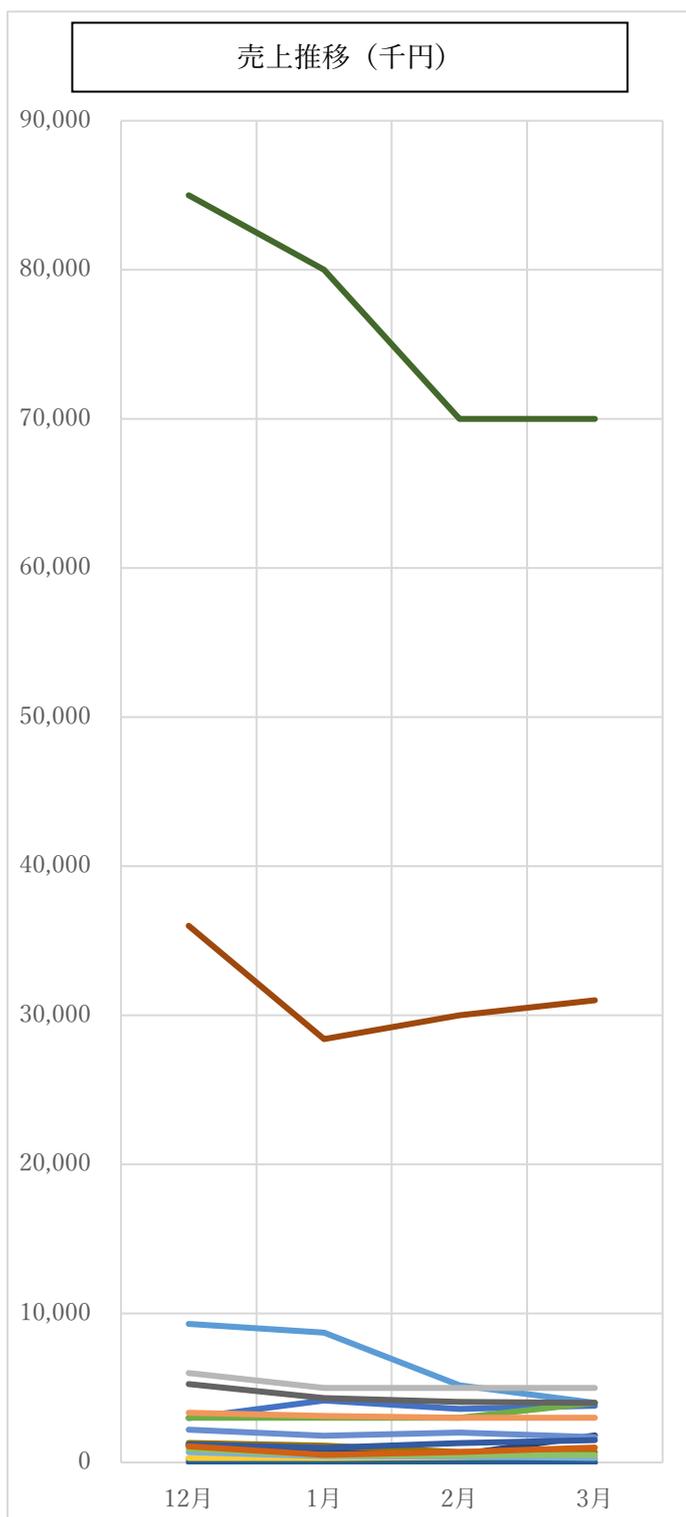
例えば売上高で増加企業 50%、不変企業 30%、減少企業 20%の場合、

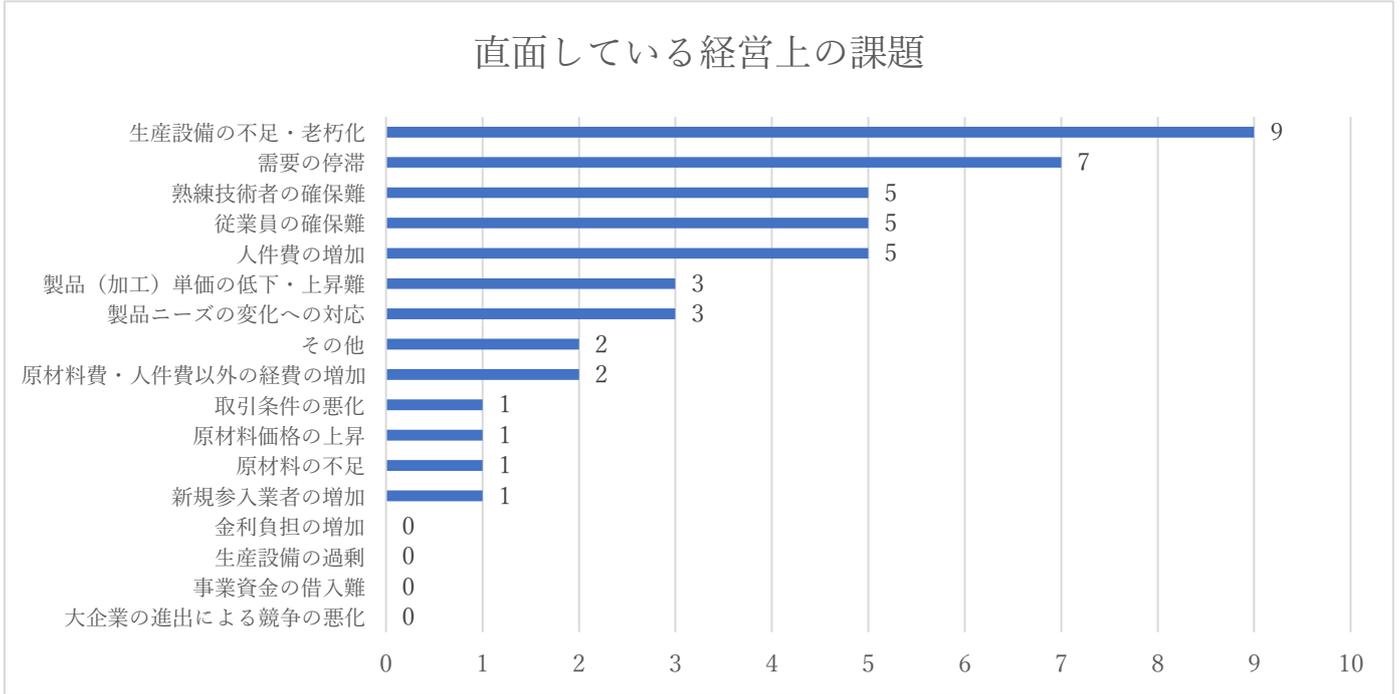
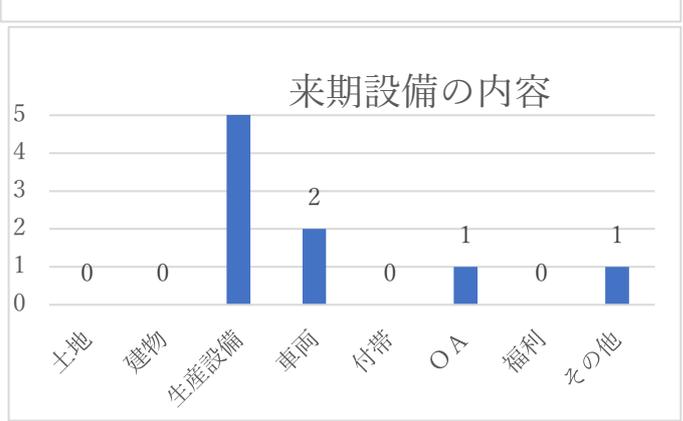
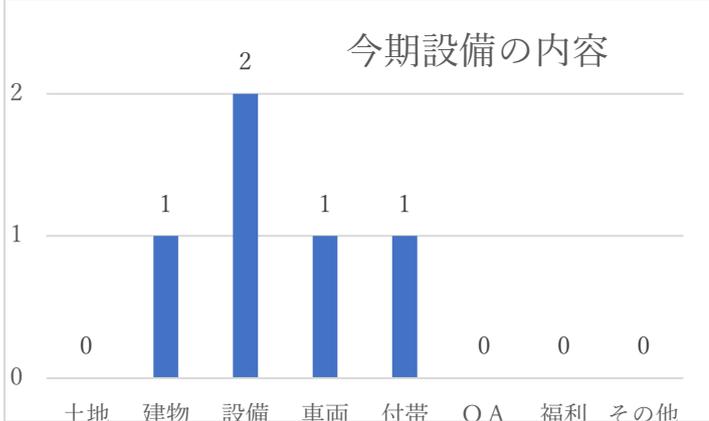
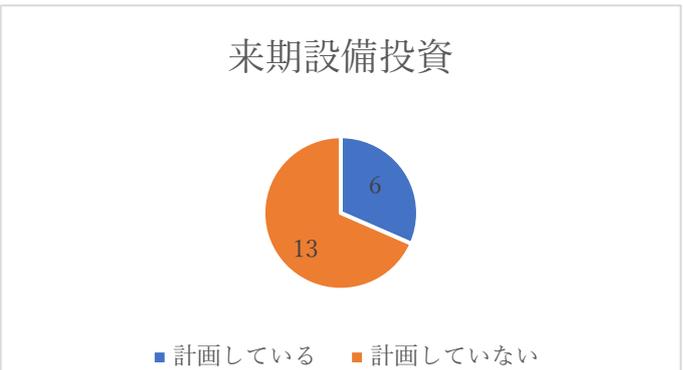
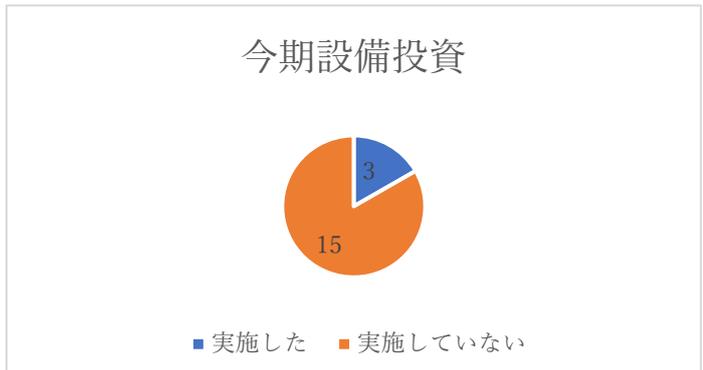
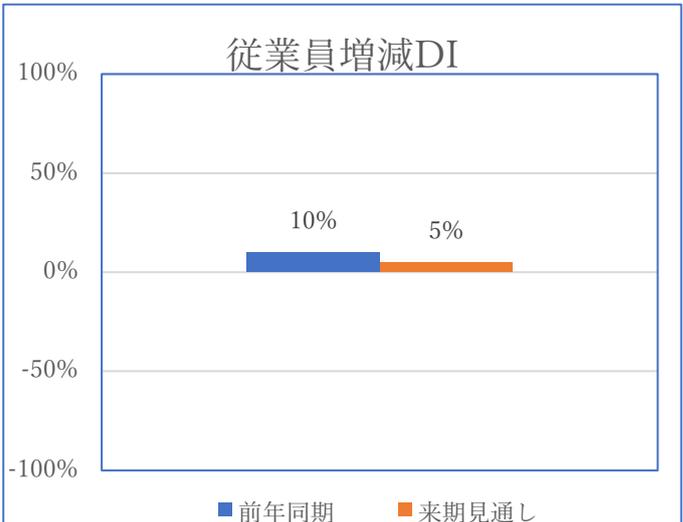
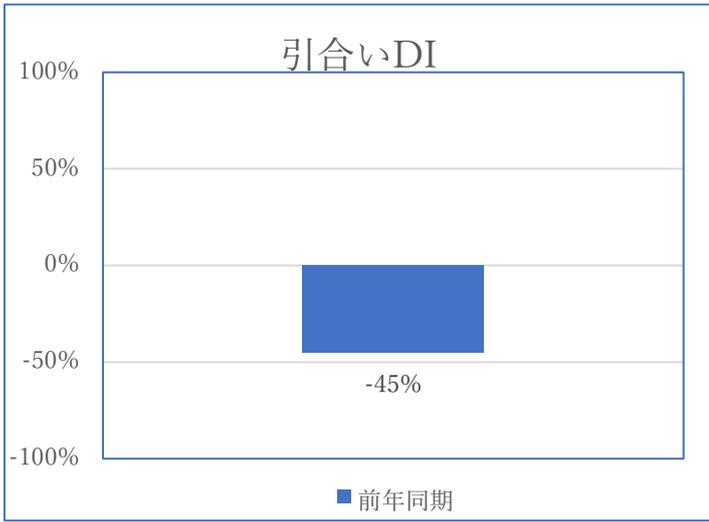
D I 指数・・・ $50\% - 20\% = 30$  となり、全体として経営者の売上に対する強気の度合いを表しています。

製造業（2021年1月～3月）DI 値抜粋

コメント

製造業の業績判断にかかるDIは、足元で厳しいものの来期に向けて改善の動きがある。売上DIは前年同期比▲55、前期比▲35と苦戦が続いたが今後の見通しは+5と改善の兆しがある。資金繰りDIについても、前年同期比▲35とコロナの影響を多大に受けているが、前期比は▲5と改善傾向が見受けられる。先行きの見通しも+5と改善傾向である。原材料仕入単価DIについては概ね拮抗しているが若干の上昇の声がある。引合いDIについては、前年の同期とのDIで▲45と低調で弱含みである。従業員増減DIは、前年同期+10、来期見通し+5と若干のプラス傾向が続いている。設備投資については、低迷傾向が続いているが、来期には生産設備に関する投資を行う企業が多い。経営課題としては、コロナ禍での工場稼働を出来るようになってきたこと、冷凍食品の市場は活況である、年末からの降雪と緊急事態宣言により帰省客が減少したことで需要が低迷したこと、など消費財と生産財で異なる状況が聞かれる。



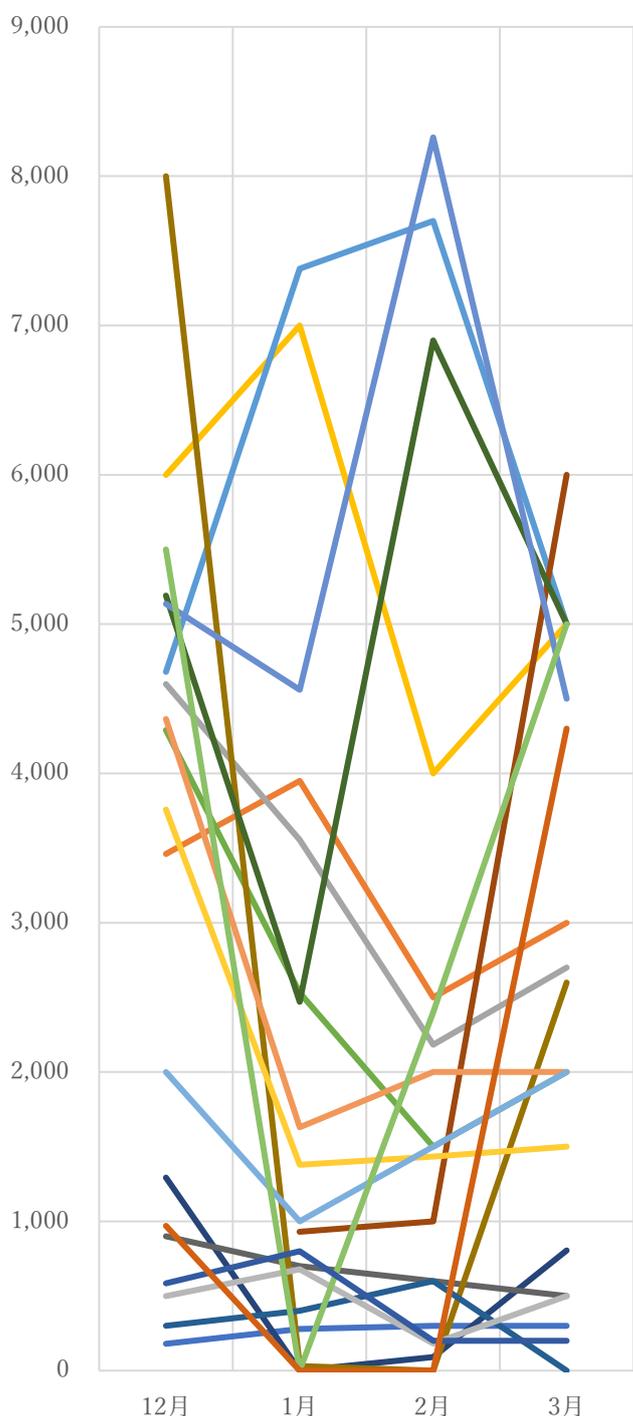


建設業（2021年1月～3月）DI 値抜粋

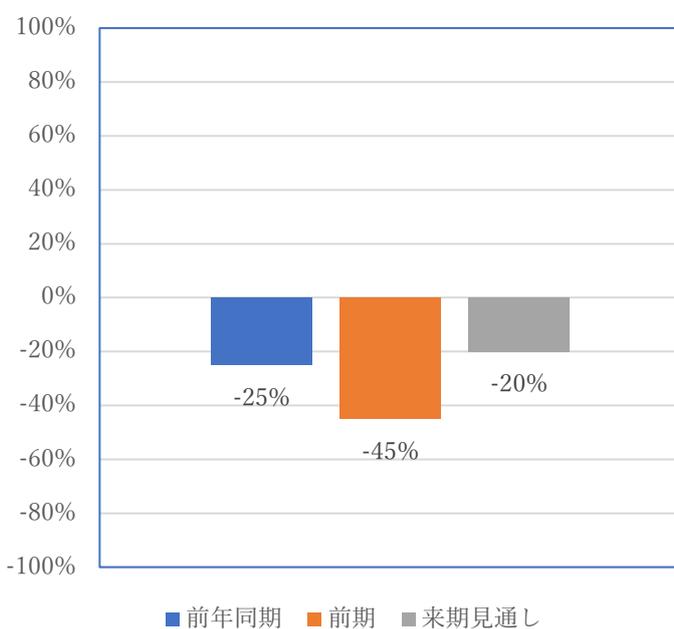
コメント

建設業の業況は厳しい状況が続いているが、一部回復の兆し、受注持ち直しの動きも見られる。完成工事高DIは前年同期▲25、前期▲45、今後の見通しも▲20と過半数を超える事業者が減少となっている。前年同期、前期比較とも前回調査時から改善傾向が見られる。資金繰りDIについては前期比▲15と12月調査から5ポイント悪化である。来期の見通しも▲20となっており、資金繰り不安を抱える企業が引き続き多い状況である。採算DIについては、来期見通し▲40と厳しい状況が続き、採算面の改善は途上である。前年同期と比較した契約残高も▲25と減少している。設備投資について、今期に実施した企業は少なく、来期の予定企業も低調である。経営課題としては、材料価格上昇を上げる企業が多く、請負単価の低下需要低迷も含め採算悪化の要因を課題に挙げる企業が多い。個別の特徴的な声としては、新築工事の引合いが増えている、景気が上向いて来期以降の工事受注は期待できるといえる、など回復状況を感じる声がある。

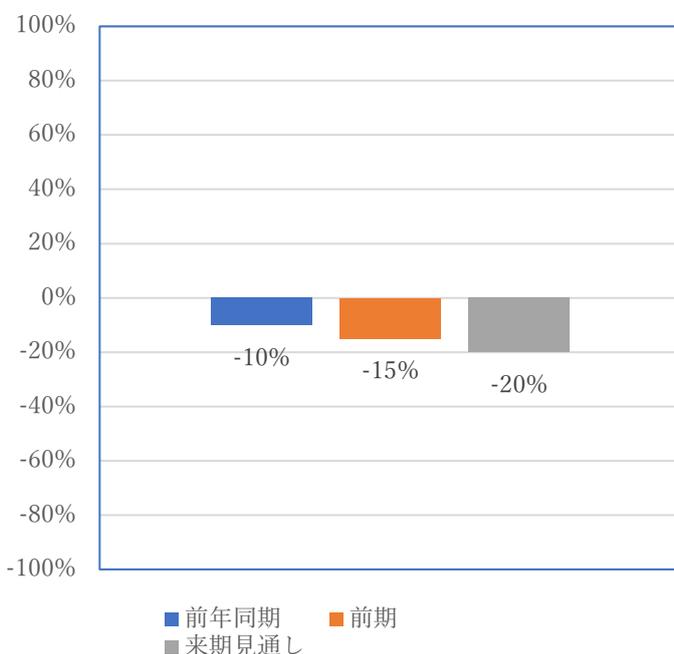
売上推移（千円）

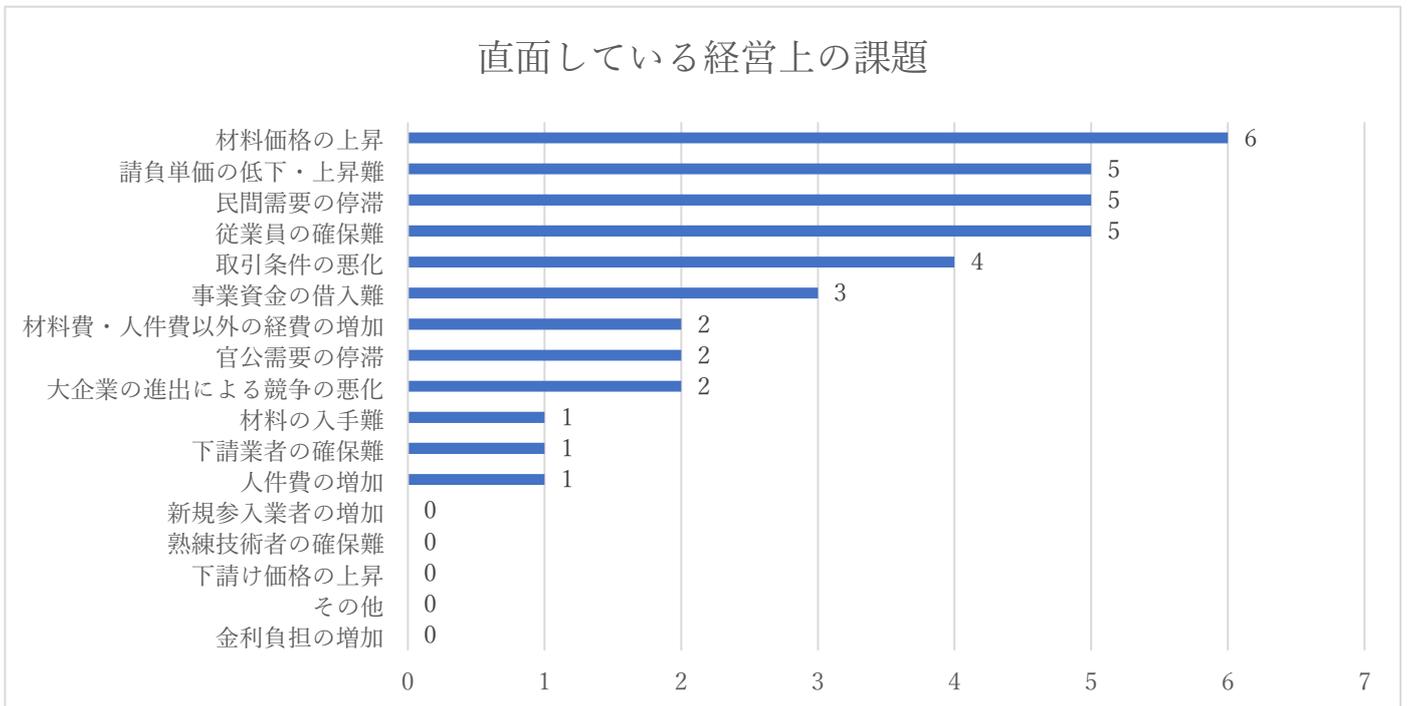
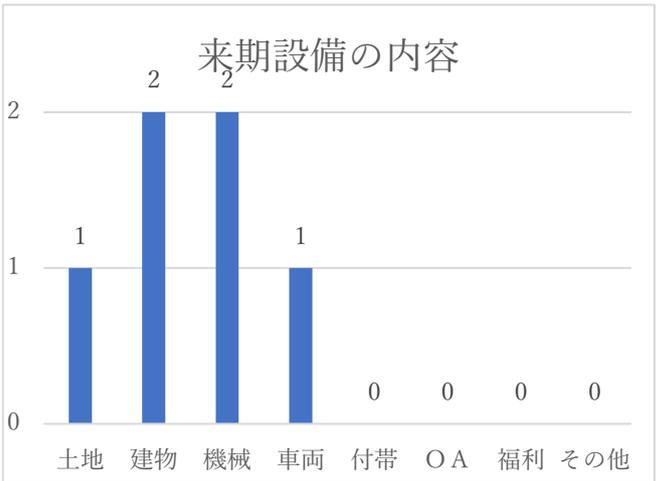
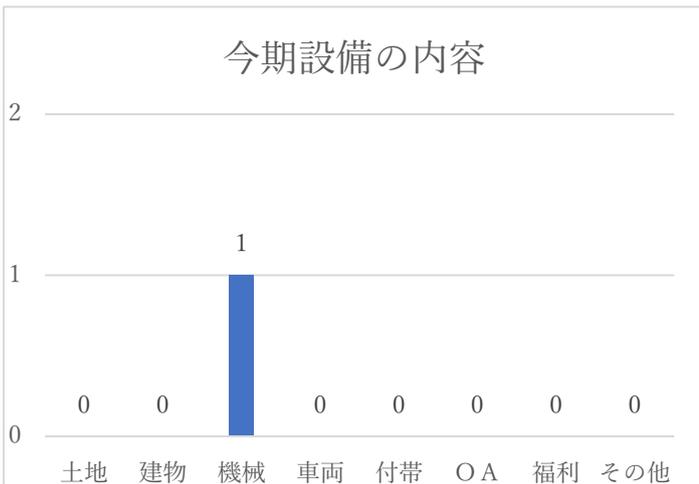
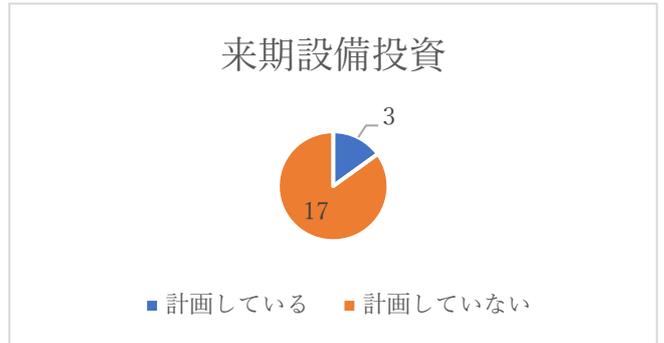
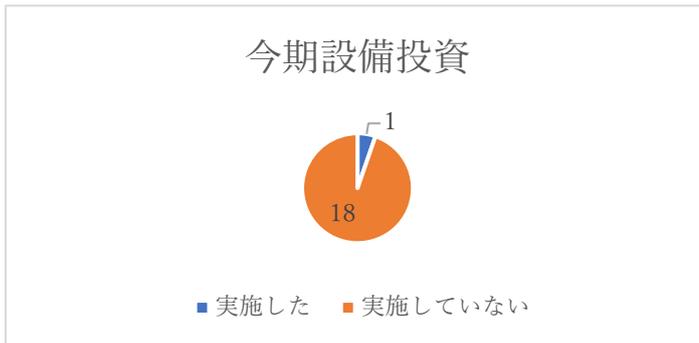
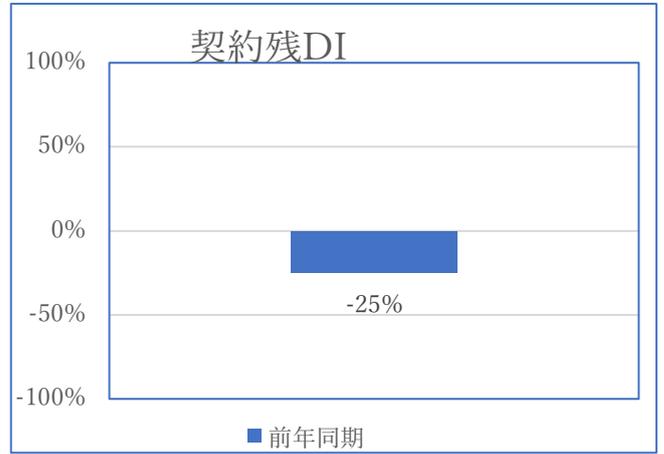
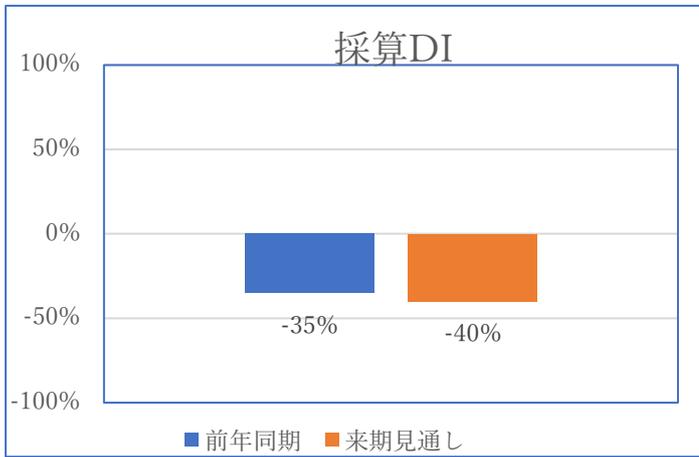


売上DI



資金繰りDI





卸小売業（2021年1月～3月）DI値抜粋

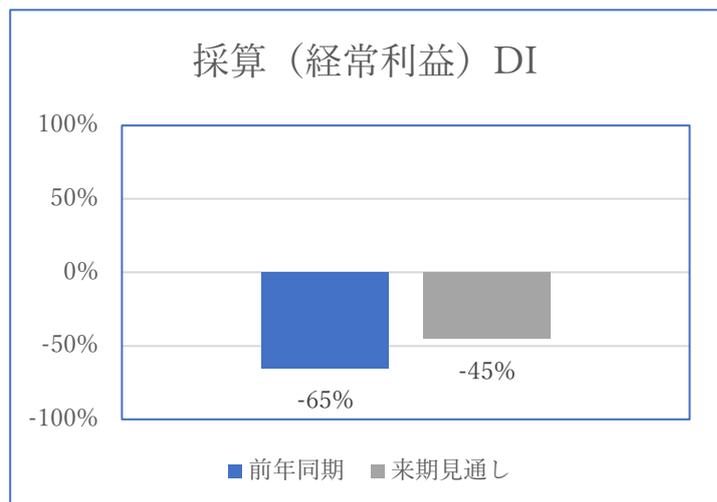
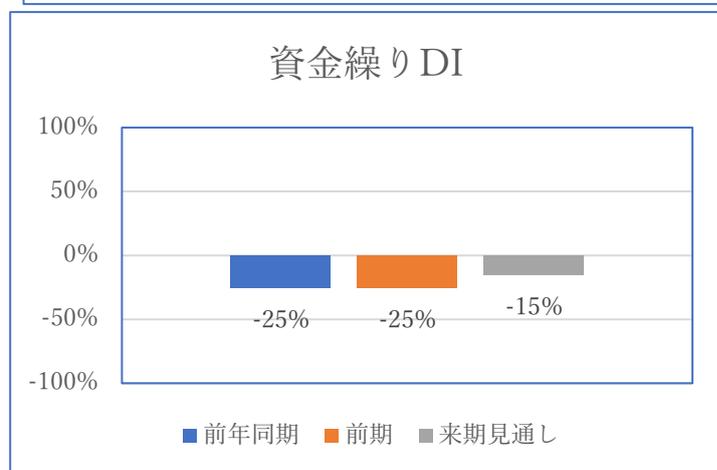
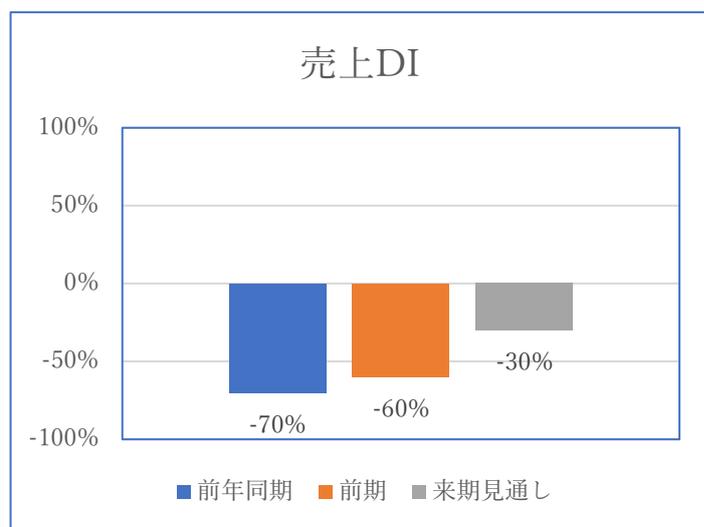
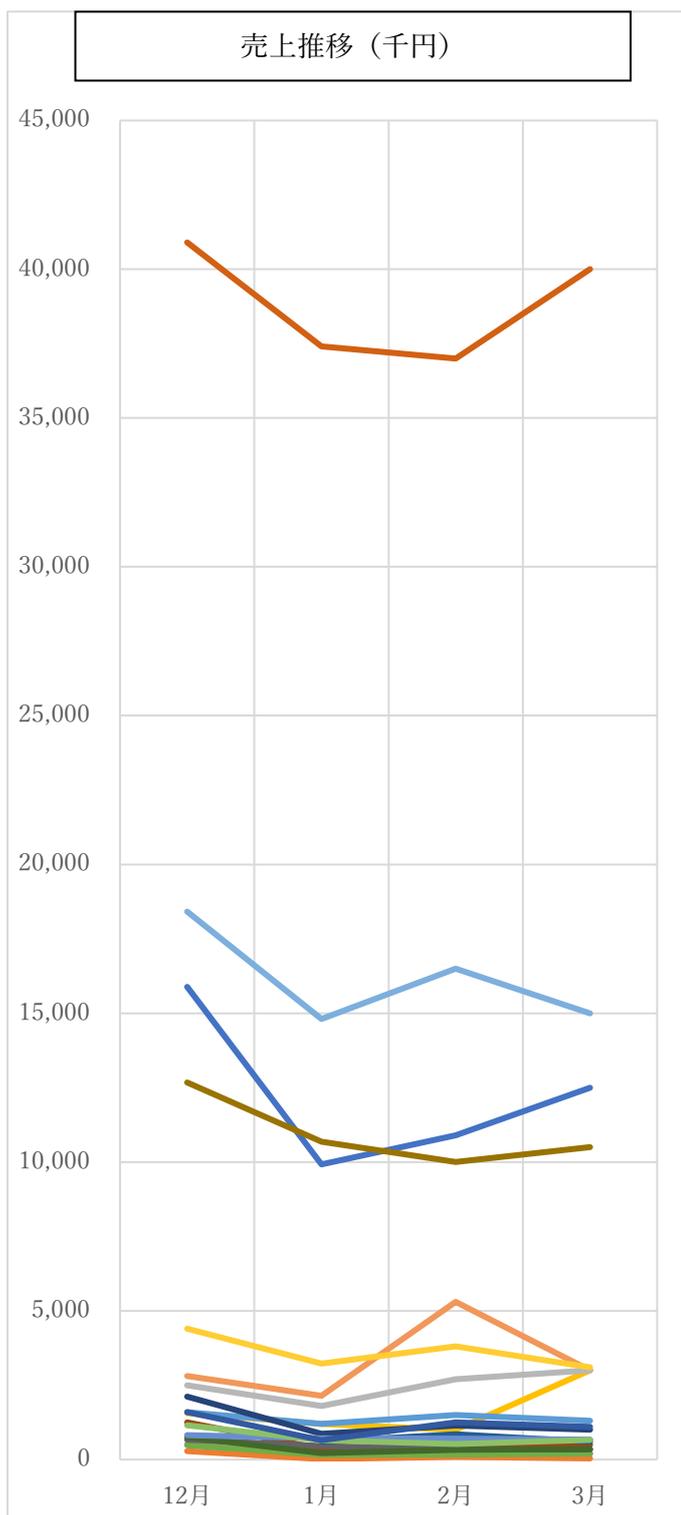
コメント

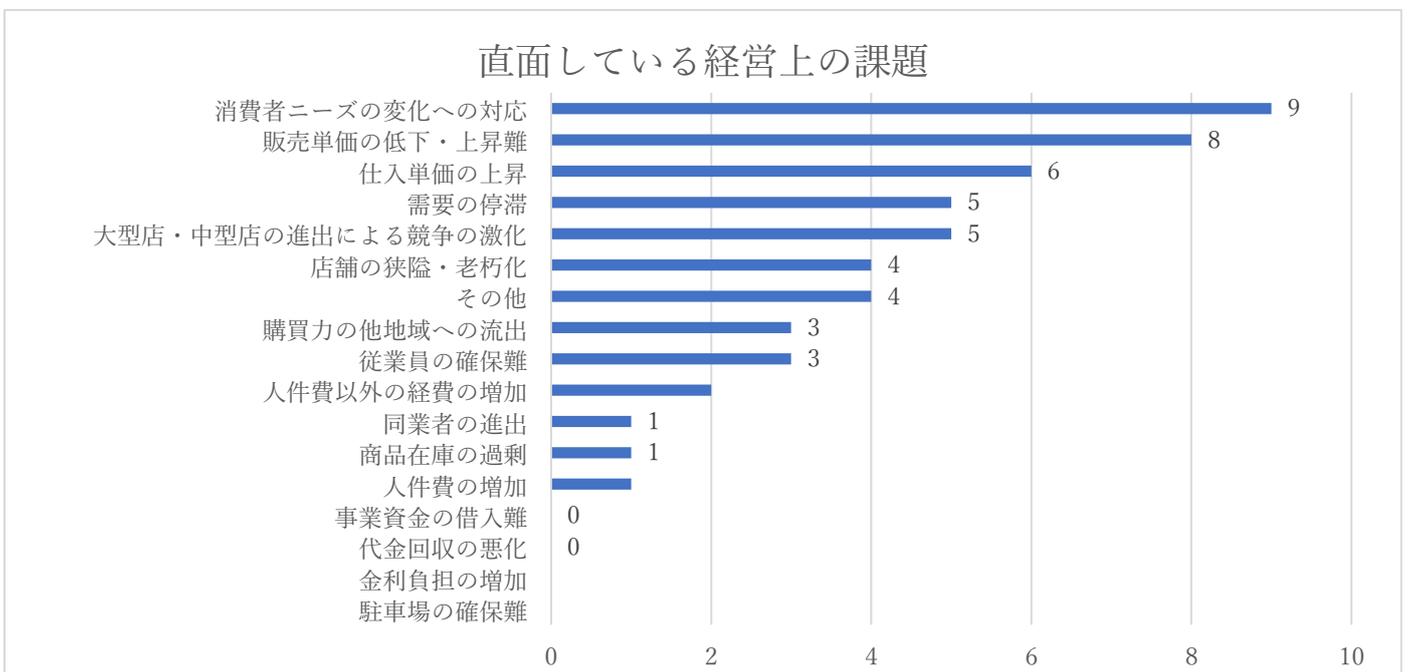
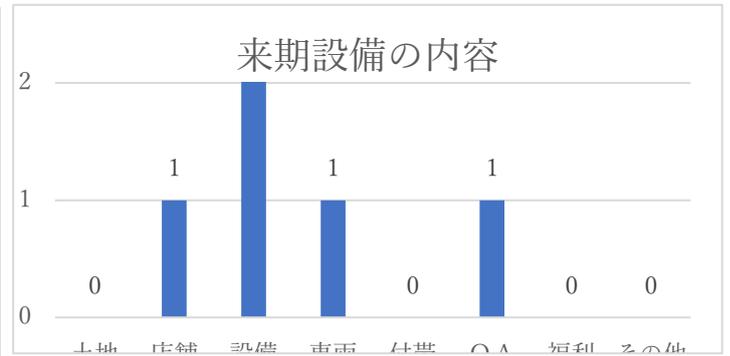
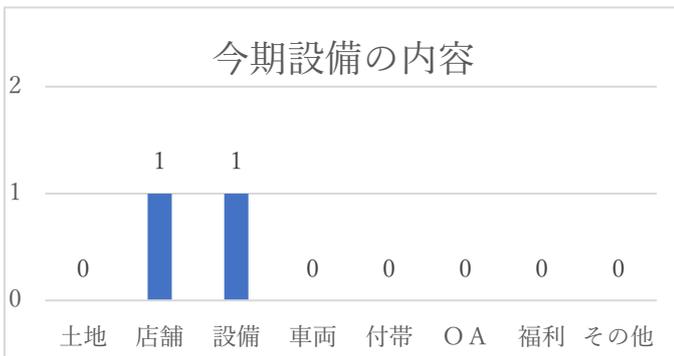
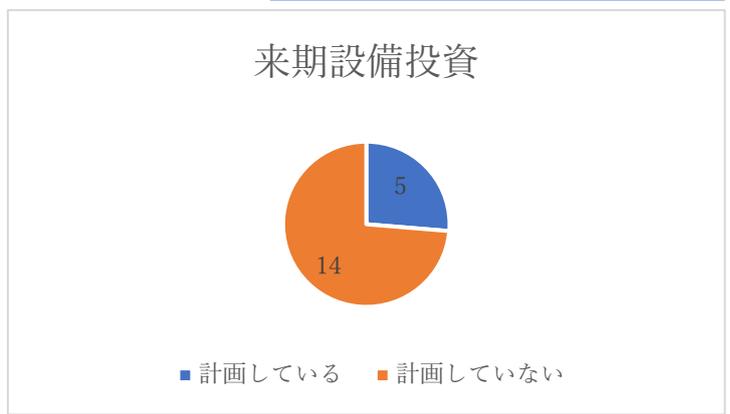
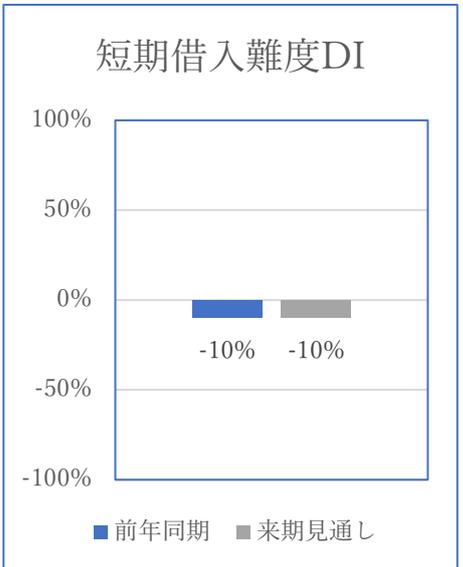
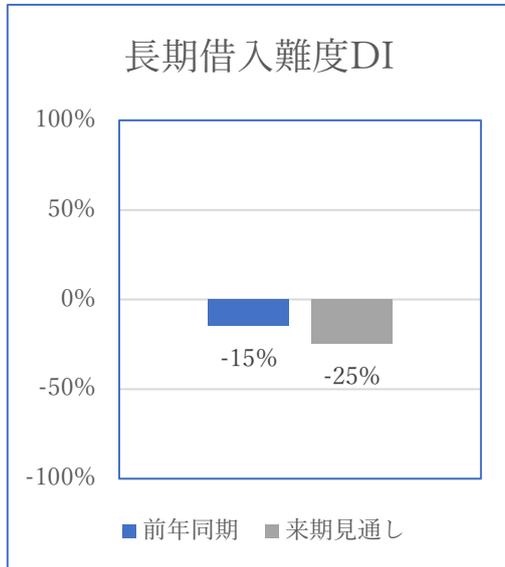
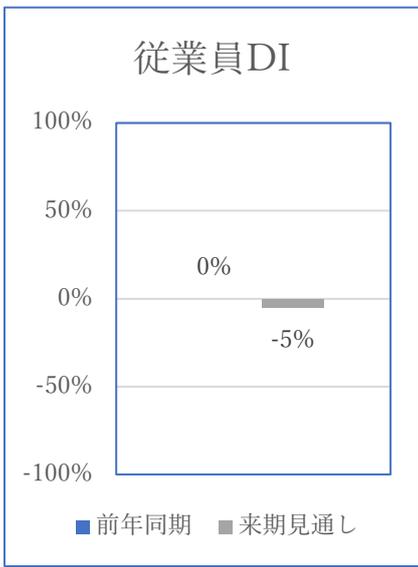
卸小売業の業況に関するDIは、前回調査時の持ち直し傾向から第三波の拡大で再度失速の状況である。売上DIは前年同期▲70とコロナの影響が大きい。前期からも▲60と秋口からの回復傾向が失速している。今後の見通しも▲30と厳しい現状である。

資金繰りDIについても前期比▲25、前期▲25と現況についての厳しい状況が続き、来期も▲15と過半の企業は資金繰り不安を抱えている。採算DIも前年同期▲65、来期見通しも▲45と採算面は厳しい状況が続いている。人材に関しては従業員について、前年同期±0、来期▲5と調整の傾向が続く。

借入金について、借入DIは長期短期とも小幅のDIである。長期借入難度は上昇すると見る懸念が高まり、コロナ融資の追加は難しいと感じている。

設備投資は低調な状況が続いている。経営課題としては、消費者ニーズへの変化対応、販売単価の低下など構造的な問題を上げる企業が多い。仕入単価の上昇を上げる企業が増加しており収益面に影響を与えている。個別の声として、コロナの影響により客数が減少し、ネットでの購入が増加しているため当店は店販のみで売上減少。閉塞感もなく社会不安が大きい、政府の財政支出が必要との声がある





飲食宿泊業（2021年1月～3月）DI 値抜粋

コメント

飲食宿泊業の業況に関するDIは、全業種の中で最も厳しい状況が続いており、GoTo 事業による秋口の持ち直し傾向から、一転して業況悪化が顕著である。

売上DIは前年同期▲80、前期▲65と、秋口からの急落で厳しい状況である。

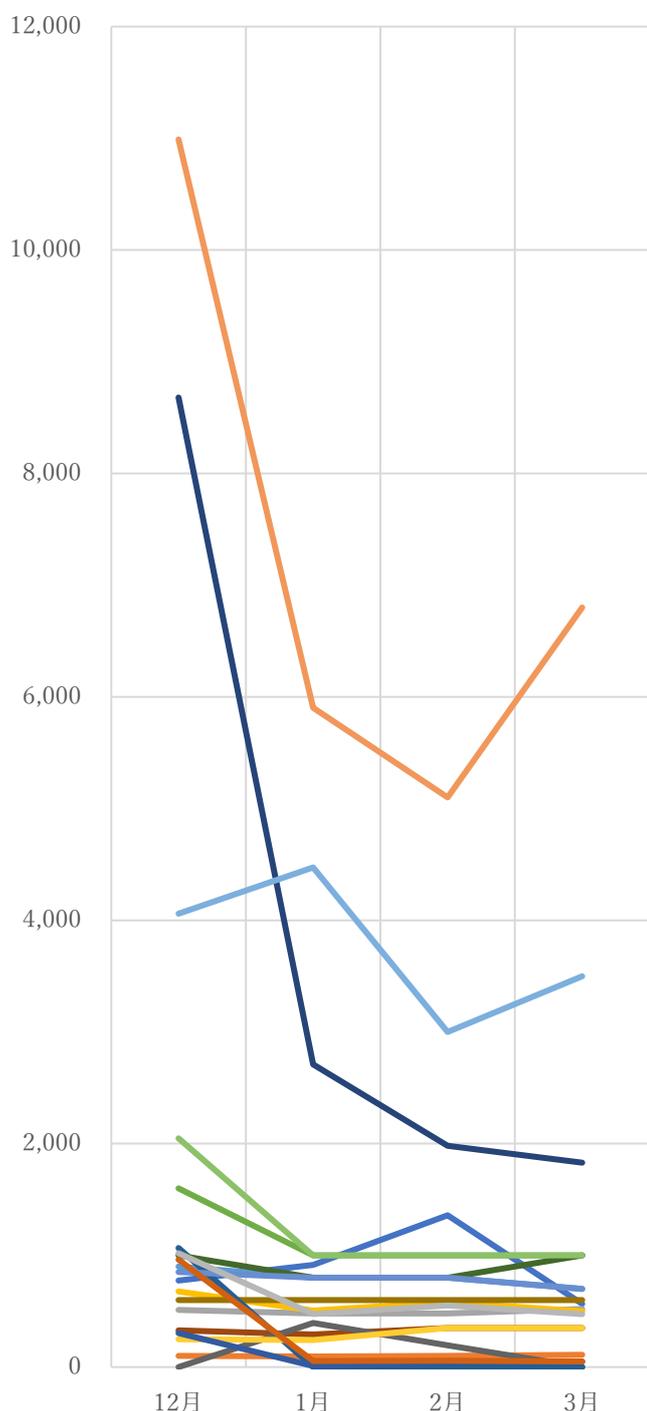
客単価DIも低調で、前年同期▲60から前期▲40と低調であり、今後の見通しも▲45とさらに低下している。客数DI前年同期▲80、前期▲70、今後の見通しも▲50ときわめて厳しい状況である。コロナの影響により集客に改善が見受けられない状況が続いている。

資金繰りDIは前年同期▲65 前期比較▲50 来期▲60と前回調査時と比較して低下が顕著であり、飲食宿泊業の資金繰りは極めて厳しい。

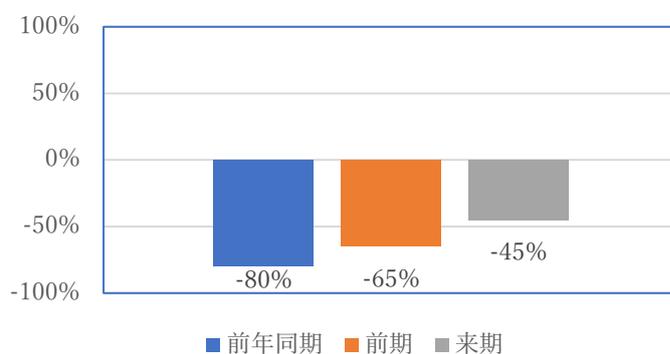
従業員DIでは、前年同期▲35、来期見通し▲40となっており、雇用を支えられない状況である。

設備投資は低調である。経営課題としては、需要の低迷とニーズの変化への対応難が多い。個別の声としては悲観的な声しかなく、行事や宴会のキャンセル、法事仕出しの減少など、湖北の生活様式の変化が色濃く飲食宿泊業に影響を与えている。

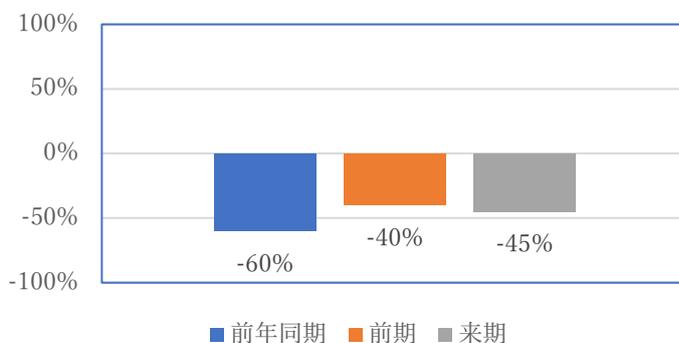
売上推移（千円）



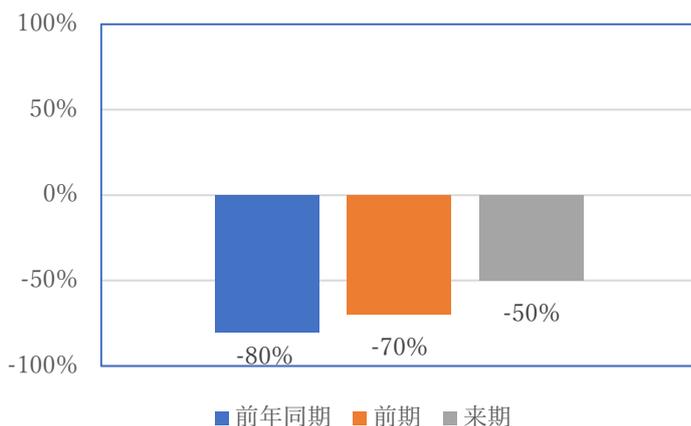
売上DI

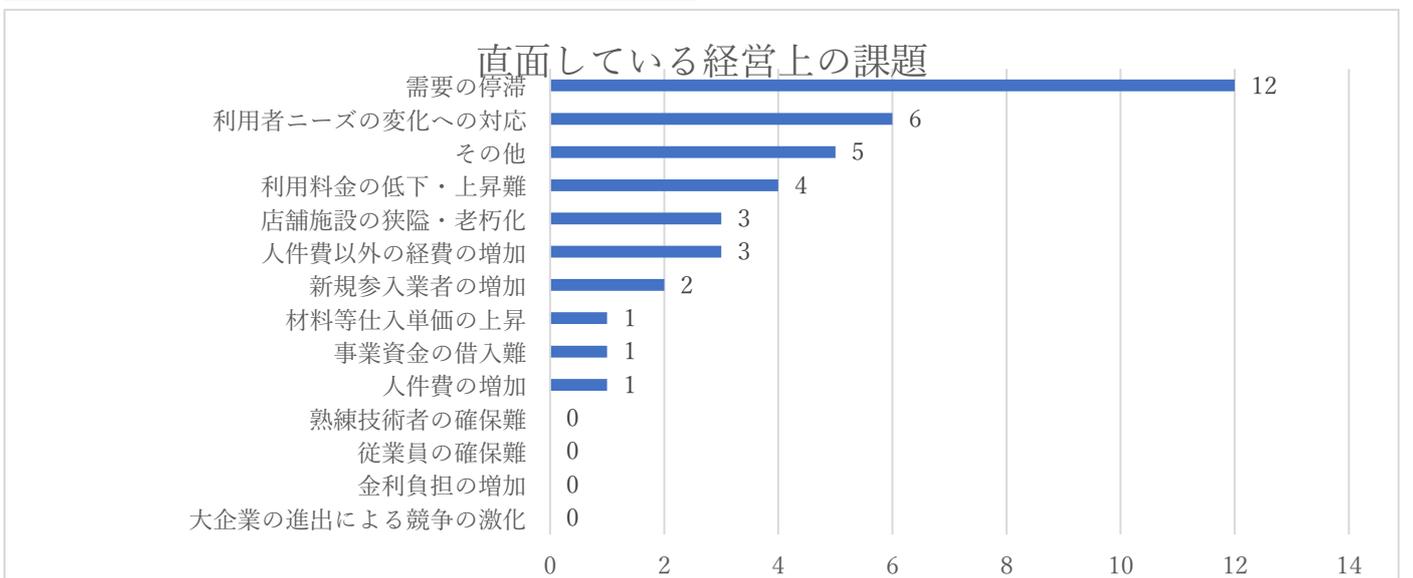
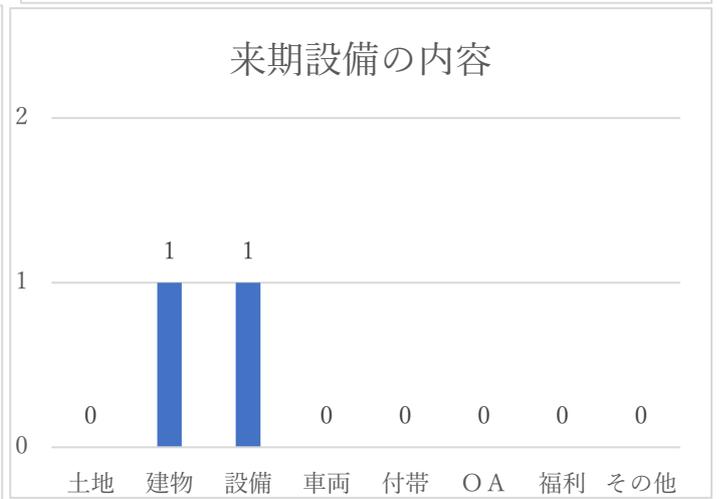
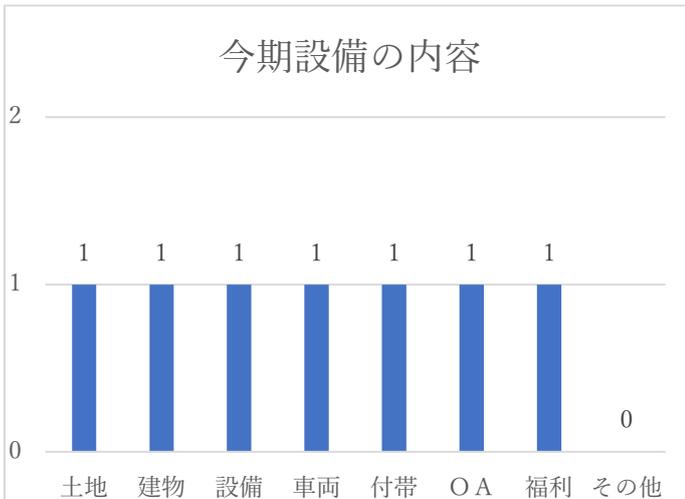
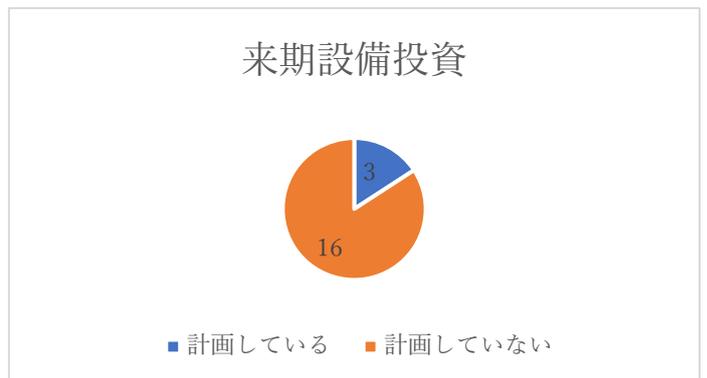
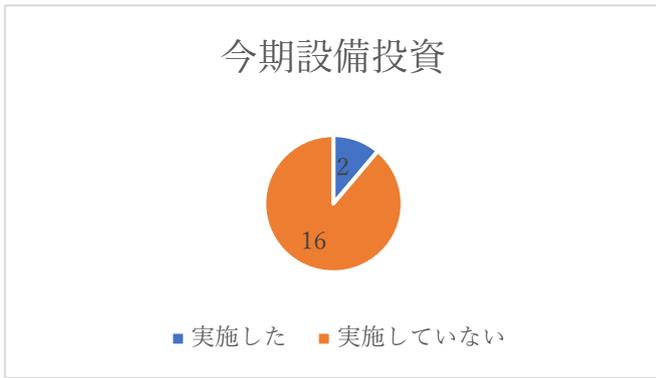
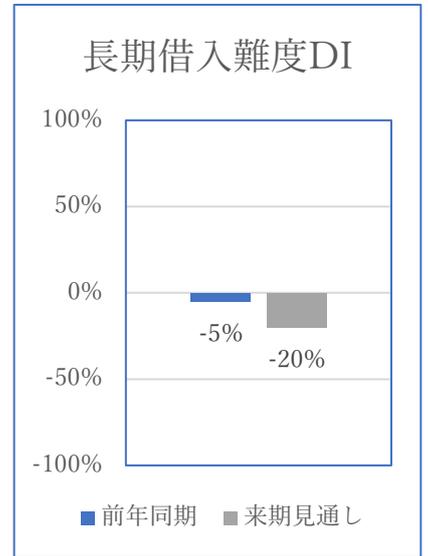
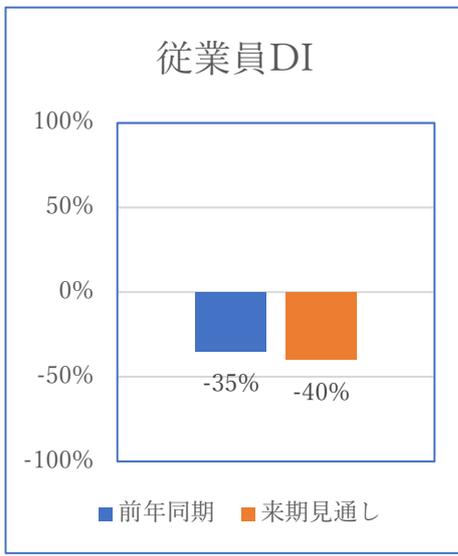
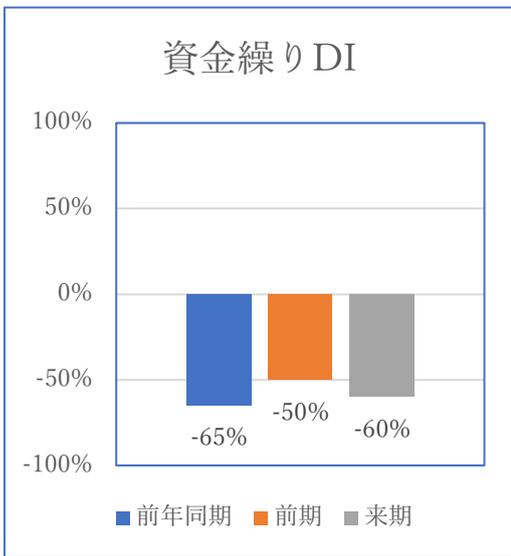


客単価DI



利用客数DI

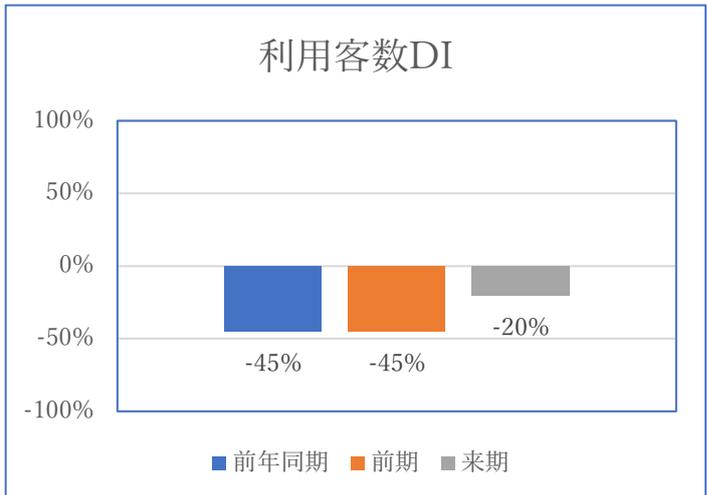
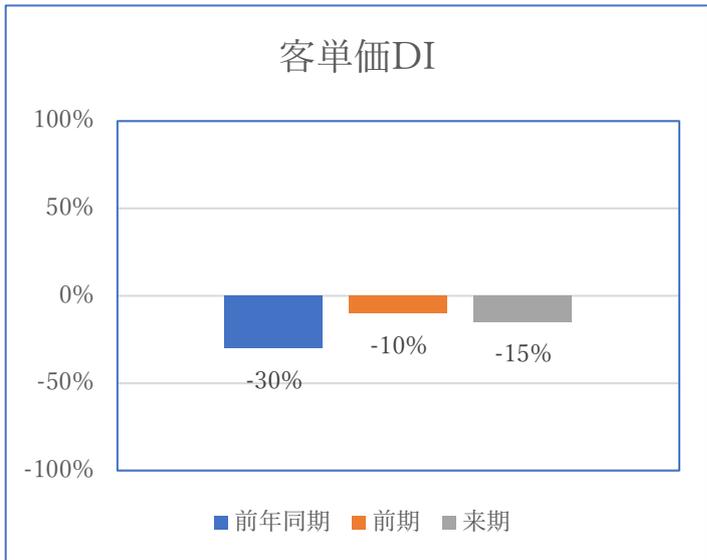
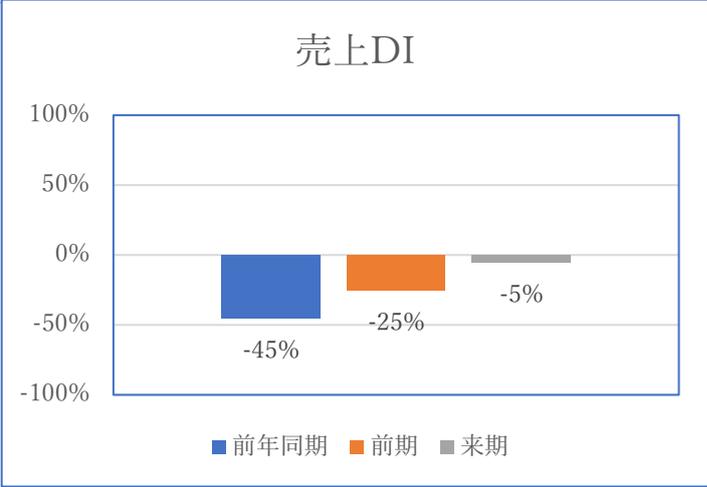
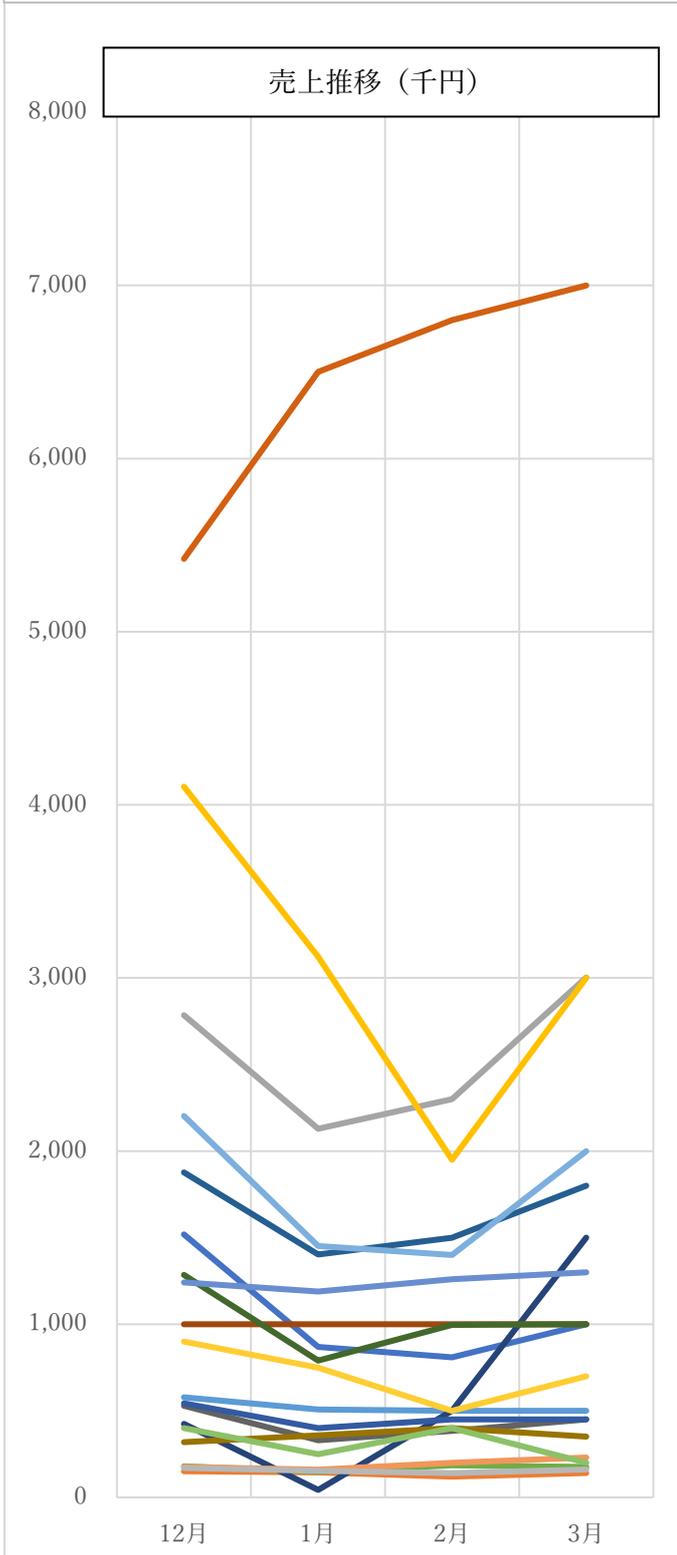




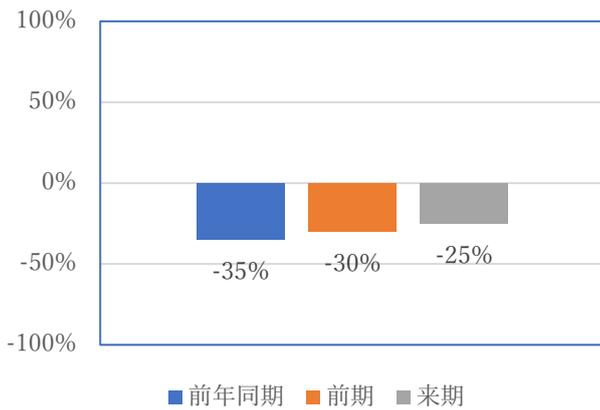
サービス業（2021年1月～3月）DI 値抜粋

コメント

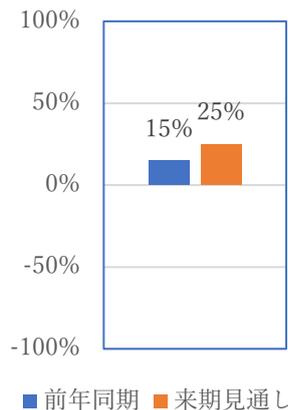
サービス業の業況に関するDIは、低迷が続いておりコロナ禍の影響が長引いている状況である。売上DIは前年同期▲45、前期▲25 足元で厳しい状況である。来期見込みは▲5 で既にコロナ禍から1年経過しており、昨年の緊急事態宣言下と同程度の推移を見込んでいる。  
 客単価DIは、前年同期▲30、前期▲10、今後の見通しも▲15 と前年比で低下している、客数DI 前年同期▲45、前期▲45、今後の見通しも▲20 と低調であり、回復の兆しは乏しい。  
 資金繰りについても依然として厳しい状況で前期比▲30、今後の見込みも▲25 と厳しい。  
 仕入DIについて前期+15、来期見通し+25 とコストアップの不安が高まっている。設備投資については今期も来期見込みも低調である。経営課題としては、需要の停滞、利用者ニーズの変化への対応、人件費やその他経費の上昇の懸念の声がある。  
 個別の声として、顧客と店側双方の高齢化の問題を感じているという構造的な課題を上げる声、コロナ禍でのイベントの自粛の問題を抱えている声があった。



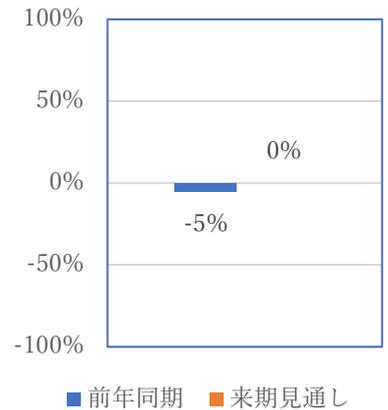
### 資金繰りDI



### 仕入単価DI



### 長期借入難度DI



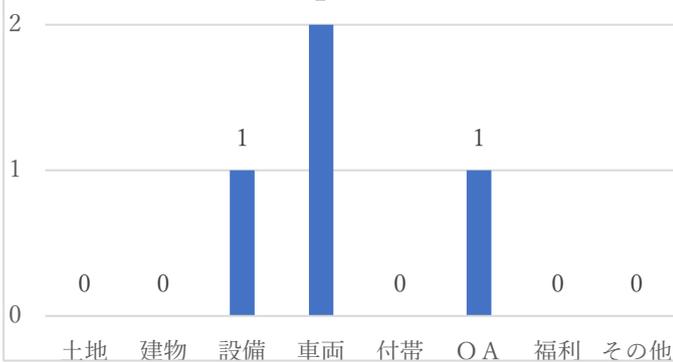
### 今期設備投資



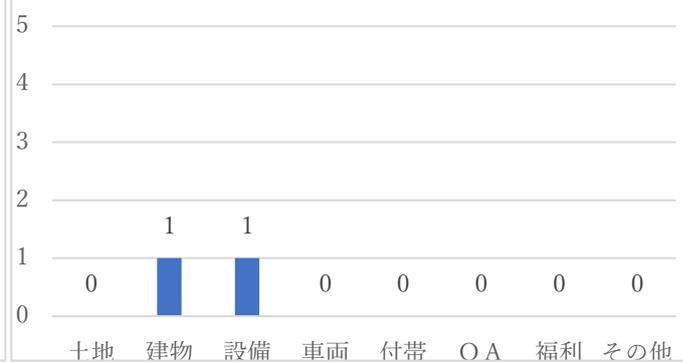
### 来期設備投資



### 今期設備の内容



### 来期設備の内容



### 直面している経営上の課題

